

東病棟

50床の一般病棟で、うち10床が産科病床になっています。

全員が協力し、日々良い看護ができるようがんばっています。若いスタッフも多く、スタッフステーションはいつも活気に満ちあふれています。また、真庭市唯一の分娩施設として安心して出産ができるよう妊娠期から産後まで助産師全員でサポートしています。今後も思いやりの心を大切に、安心して信頼できる看護を目指します。



西病棟

地域包括ケア病棟です。主に急性期治療後の患者様が在宅復帰に向けた医療・看護・リハビリを行う病棟です。

患者様が安心してスムーズに在宅や施設に復帰していただけるよう医師、看護師、リハビリ、医療ソーシャルワーカーなど多職種によるチーム医療を行っています。患者様とのコミュニケーションを大切に、明るく笑顔で優しい看護をモットーに日々がんばっています。



南病棟

療養病棟です。在宅や施設への退院が困難で入院が長期にわたる患者様に療養していただく病棟です。

当院では人工透析、インスリン、酸素吸入などの医療が必要な方を優先的に受け入れています。看護師、介護福祉士、看護助手を中心に入院生活が少しでも快適になるように、それぞれの役割を担い連携しながら体調の管理や身のお世話をさせていただいています。これからも日々安心安全な療養環境とサービスの向上に努めていきたいと思ひます。



看護部 かんごぶ のご紹介

看護の質向上を目指します!



看護部長

当院の看護部は5つの部署に分かれており「一人一人の患者様を大切に、安全で質の良い看護を提供します」の理念のもとで業務を行っています。看護の現場でも人材の確保・定着・育成、業務の負担軽減などの課題は山積していますが、それぞれに取り組み、看護の質向上を目指したいと思います。4月からは新しい職員を迎え、多職種で協働し、院内外の連携を図りながら地域の方々のお役に立てるよう努めてまいります。

外来

看護師22名、看護助手2名に3月より視能訓練士1名が加わり、計25名のスタッフで担当しています。

落合病院で最初に接する看護スタッフとして、患者様やご家族に安心して受診していただけるよう心がけています。院内でわからないこと、困ったことがありましたら気軽にお声かけください。新しいユニフォームになった外来看護師を今後もよろしくお願いいたします。



腎センター

真庭市唯一の透析施設として、50床のベッドで150名の患者様の人工透析を行っています。

スタッフは医師、看護師、臨床工学技士、看護助手、事務職員で、透析患者様の生活全体をサポートすることをモットーに、地域の透析患者様、ご家族の健康と生活を守り、外来・入院・訪問・介護施設の間で連携のとれた治療を継続できるよう支援しています。ご高齢の方も多いですが、皆様ができるだけ在宅で過ごせるようがんばっています。



4月からの診療変更のご案内

内科・糖尿病内科

〔退職〕
ひろた だいしゅう 医師
廣田 大昌 医師
非常勤として
毎週金曜日(午後)、
毎月第2・4土曜日(午前)
糖尿病内科担当

皮膚科

〔担当医の交替〕
毎週火曜日
岡野 真理 医師
あかまつ ゆき
赤松 由規 医師
毎月第2・4水曜日(午前)
芦田 日美野 医師
いしい ふみ
石井 芙美 医師
毎週金曜日
竹崎 大輝 医師
さかた かなこ
坂田 伽奈子 医師

内科

〔担当医の交替〕
毎週木曜日
山根 弘路 医師
きりし ひろひと
切土 博仁 医師
(川崎医科大学総合医療センター)